2022年度事業報告書

2022年4月1日から2023年3月31日まで

(法人の名称：特定非営利活動法人春の小川)

1 事業の成果

地域をはじめ、家族、市、関わる事業所と連携し一層の資質向上に努め事業を進めた。コロナの影響は継続したため、法人一体感の活動は制限されたが、下記事業を通じ利用者一人ひとりが尊重され、自律した暮らしができることを目標に活動した。事業規模は「ちゅーりっぷ」が大幅に伸びたこともあり、収益は昨年度比26%増、経常利益も2.5倍の増収増益を達成することができた。

(1) 共同生活援助（介護サービス包括型）事業

入居者の人権を尊重し、サービス等利用計画に基づき、個人支援計画を作成し、安心して生活ができるよう関係する事業所等と情報を共有し支援に努めた。入居者の生活環境の変化や要望（介護保険サービスとの併用、一人暮らし等）に対応しつつ、外出の機会が制限される中、丁寧な支援に努め本人の意思決定を大切に事業を進めた。

(2) 指定特定相談支援事業・指定障害児相談支援事業（つくしんぼ）

本人及び家族の面接、アセスメントを行い、本人が希望する生活の実現に向けて各関係機関と連携を取り、サービス等利用計画を立案し提供した。また、サービスに対して、本人の満足度や新たな課題が発生していないか等モニタリングをおこない、目標の実現させるために継続的に関わった。本人及び家族、関係機関と年1回、または必要に応じて支援会議を開き、それぞれの意向を確認し、よりよい支援につながるよう努めた。

(3) 就労継続支援B型事業（ちゅーりっぷ）

開設3年次として、引き続き将来の事業転開を想定し業務の開拓と利用者の確保を行い、利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立ったB型サービスの提供に努め、多様なニーズを持った幅広い障がい者が利用できる事業所作りを行った。事業拡大に加え、安定した業務の獲得も実現し、将来に向けた基盤作りができた。その結果、売上高は昨年度より70%増、工賃も年度目標値30%増を達成する事ができた。

(4) 廃食用油収集運搬事業

市の委託事業として従事者、市生活環境課、塩尻環境保全（有）と連携し、安全に留意して実施した。「ちゅーりっぷ」への業務委託については、従来同様法人内内部取引として共同で行った。また、課題となっていた見積/入札金額については、見積額と入札額を基本的に同額とすることにより、従来通り一社入札により落札することができた。

2 事業の実施に関する事項

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位：千円)
障害福祉サービス事業	共同生活援助事業	(A) 通年 (B) 塩尻市大門六番町・塩尻市大門桔梗町 (C) 12人	(D) 知的障がい者 (E) 10人	23,649
指定特定相談支援事業及び指定障害児相談支援事業	相談支援事業	(A) 通年 (B) 塩尻市他 (C) 3人	(D) 障がい者 (E) 24人	2,160
障害者の就労を支援する事業	就労継続支援B型事業(ちゅーりっぷ)	(A) 通年 (B) 塩尻市、松本市、他 (C) 9人	(D) 障がい者 (E) 19人	26,246
障害者地域生活援助事業	廃食用油収集運搬事業	(A) 4～10月 (B) 塩尻市、朝日村 (C) 31人(障害者含)	(D) 障がい者 (E) 15人	900